

2024 年合格目標 T A C 建築士講座 無料公開 特別セミナー

井澤式学習法を伝授！

T A C 新宿校・ビデオブース講座・Web 通信講座 担当
井澤 真悟

こんな質問・悩みに答えます！

- ①「初受験者がどう勉強すれば合格できるか？」
- ②「受験経験者がどう勉強すれば合格できるか？」
- ③「なぜ学習内容が頭に入ってこないのか？」
- ④「なぜ覚えられないのか？」
- ⑤「なぜ表現を変えられると解けなくなるのか？」
- ⑥「なぜ法規が時間内に解き終わらないのか？」

- I T A C 建築士講座の内容と特長
- II 一級建築士合格のための学習法 ～合格への道～
- III 井澤式学習法はこれだ！
- IV その他

資格の学校
TAC

I. TAC建築士講座の内容と特長

- ① 講師は担任制（主要校舎は1人の担当講師が学科全科目を担当します。）
- ② 理解第一主義（苦痛なだけの丸暗記はさせません！）
- ③ 徹底復習型
- ④ 徹底過去問理解
- ⑤ 科目ごとに完成させるカリキュラム

1科目ずつ完成させてから次の科目の学習を始めます。

学習内容の流れを切らないことが理解度の向上、記憶の定着に最も優れています。

- ⑥ 「項目別問題集」（過去11～12年分＋α）

第1章 室内環境						
チェック	No.	問 題	出題年度・番号		頻度	
【第1章 室内環境】 第1節 温熱感覚			テキストP.3～			
□□□	1	平均放射温度(MRT)は、グローブ温度、空気温度及び気流速度から求められる。	R0302 -2			***
□□□	2	平均放射温度(MRT)は、室温によらず、グローブ温度及び気流速度の計測値から概算で求められる。	H2902 -4	H2502 -1		***
□□□	3	着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、約100W/人である。	R0302 -4	H2502 -3		**
□□□	4	人体からの総発熱量に占める潜熱発熱量の比率は、一般に、作業の程度に応じて代謝量が多くなるほど増加する。	H2602 -1			
□□□	5	エネルギー代謝率は、労働代謝の基礎代謝に対する比率で表され、人間の作業強度を表す指標である。	H3001 -2			
□□□	6	PMVは、室内における人の温熱感覚に関係する、気温、放射温度、相対湿度、気流速度、人体の代謝量及び着衣量を考慮した温熱環境指標である。	R0201 -1	H2801 -1		**
□□□	7	予測平均温冷感申告(PMV)は、主に均一な環境に対する温熱快適指標であることから、不均一な放射環境、上下温度分布が大きな環境、通風環境等に対しては、適切に評価できない場合がある。	H2902 -1	H2502 -4		**
□□□	8	予測平均温冷感申告(PMV)の値が0に近づくに従って、予測不満足者率(PPD)は高くなる。	R0302 -1			
□□□	9	作用温度(OT)は、空気温度、平均放射温度及び湿度から求められる指標である。	H2701 -2			
□□□	10	作用温度(OT)は、一般に、発汗の影響が小さい環境下における熱環境に関する指標として用いられ、空気温度と平均放射温度の重み付け平均で表される。	R0101 -4			
□□□	11	冷たい壁面による不快感を生じさせないためには、放射の不均一性(放射温度の差)を10℃未満にすることが望ましい。	R0302 -3	H2602 -4		**

答	解 説	
【第1章 室内環境】 第1節 温熱感覚		
○	平均放射温度(MRT)は、グローブ温度、空気温度及び気流速度から求められる。	
×	同上「室温(空気温度)によらず」の部分が誤り。	
○	椅座安静状態(椅子に座って安静にしている状態)における標準的な体格の成人の代謝量(発熱量)は、体表面積1㎡当たり約58Wである。成人の体表面積は約1.6～1.8㎡であり、1人当たりの代謝量に換算すると約100Wとなる。	
○	人体からの総発熱量に占める潜熱発熱量(汗や呼吸中の水蒸気による発熱量)の比率は、一般に、作業の程度に応じて代謝量が多くなるほど(激しい作業ほど)増加する。	
○	エネルギー代謝率は、労働代謝(労働時の代謝量)の基礎代謝(椅座安静時の代謝量)に対する比率で表され、人間の作業強度を表す指標である。	
○	PMV(予想平均温冷感申告)は、温熱6要素(気温・湿度・気流・熱放射・代謝量・着衣量)を考慮し、空間内の快適性を評価する代表的な温冷感指標である。大多数の人が感じる温冷感の平均値を算出して求める。	
○	PMV(予想平均温冷感申告)は、主に均一な環境空間内の快適性を評価する代表的な温冷感指標であり、不均一な放射環境、上下温度分布が大きな環境及び通風環境に対しては適切に評価できない場合がある。	
×	PMV(予測平均温冷感申告)の値は0に近づくに従って、PPD(予測不快感率または予測不満足者率)の値は低くなる。ISOでは、PMVの値が、 $-0.5 < PMV < +0.5$ を快適範囲として推奨している。このとき、 $PPD < 10\%$ となる。	
×	作用温度(OT)は、室温、放射、気流の影響を考慮している。湿度の影響は考慮しない。	
○	作用温度(OT)は、一般に、発汗の影響が小さい環境下における温熱指標として用いられ、室温と平均放射温度の重み付け平均(気流による重み付け)で表される。一般の静穏な気流条件においては、気流を除いた室温と平均放射温度との平均値で表される。	
○	放射の不均一性(放射温度の差)による不快感を防ぐには、放射の不均一性の限界を、冷たい窓・壁面にあつては10℃以内、温かい天井にあつては5℃以内にすることが望ましい。	

2

3

項目別問題集(文章問題部分)

文章問題は○×形式、計算・図表問題は本試験と同じ択一形式とし、
おおむねテキストに記載されている順番に掲載しています。
次のように学習効率が抜群です。

- ・テキスト順で効率よく学習できる
- ・文章問題は○×形式で、解ける、解けないが明確
- ・出題年度、出題傾向が一目瞭然
- ・正しい出題のされ方、誤りの出題のされ方が一目瞭然
- ・隙間時間でも勉強しやすい

⑦ 「年度別問題集」(本試験 7 年分、本試験と同じ形式)

⑧ 学習の進め方

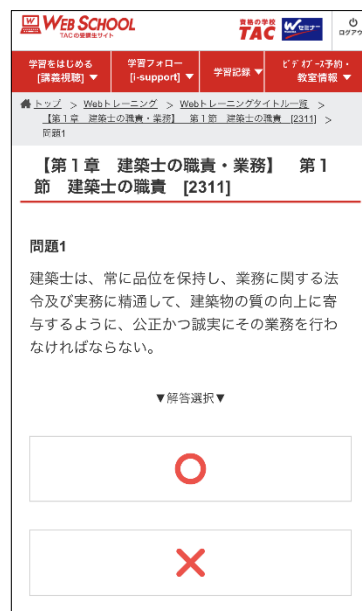
1. 講義を受講する。
2. 講義受講後、その週のうちに講義範囲について「項目別問題集」を 3 回解く。
3. 各科目の講義が終わったあと、次の科目の講義期間中に、「年度別問題集」を解く。

これは、科目ごとに学習を進める TAC ならではの最強の学習の進め方です。

「項目別問題集」で効率よく、選択肢ごとに理解を深め、「年度別問題集」で本試験での点数・実力の把握、忘れ防止、むらのない学習を図ります。

⑨ Web トレーニング

⑩ Web フォロー制度



Webトレーニング画面

Ⅱ. 一級建築士合格のための学習法 ～合格への道～

1. 講義をすべて聴いて、本試験日までに問題集（過去 11～12 年分※）の 9 割を正解できるようにすれば、合格できる！

※出題傾向を踏まえ、法規、構造は11年分、計画、環境、施工は12年分に加えて、実例建築物、計算・図表問題、構造力学等、重要な問題は厳選して掲載しています。



2. 結局どれだけ真剣に「今年絶対に合格する！」と覚悟を決めたか、で決まる。

- ・ 真剣に考えれば、問題集で一度間違えたら二度と間違えないように、まとめノートを作るとか、法令集の線引きの工夫をするとか、自ずから行動が変わる。
- ・ 設計・工事監理は建築士の独占業務ですから、建築士でなければ、あなたは「タダのアシスタント」です。

3. 合格できるかどうかは、あなた次第！

- ・ コンテンツは最良なものを提供します。勉強するかどうかはあなた次第。
- ・ 自宅等でしっかり問題集を解かないと合格はできません。

4. 科目ごとの基準点・目標点

★ポイントは、「法規と構造で最低 45 点・目標 50 点を取る」こと！

科目	出題数	科目基準点	合格最低条件		目標	
			得点	得点率	得点	得点率
計画	20	11	14	70%	16	80%
環境	20	11	14	70%	16	80%
法規	30	16	24	80%	26	87%
構造	30	16	21	70%	24	80%
施工	25	13	17	68%	18	72%
合計	125	67	90	72%	100	80%

1、2年前はほとんど出ない

1、2年前も出る

暗記系科目
新規問題多い

※近年の合格基準点の補正

(R1_97点) (R2_88点_環境10点) (R3_87点_計画10点) (R4_91点) (R5_88点)

5. TAC法令集の線引き見本 大公開！

- ・ TAC法令集 11月中旬出版予定
- ・ 線引き見本公開 11月10日(金) UP予定

線引き見本 2023 年版はこちら↓

<https://bookstore.tac-school.co.jp/kenchiku2023/>

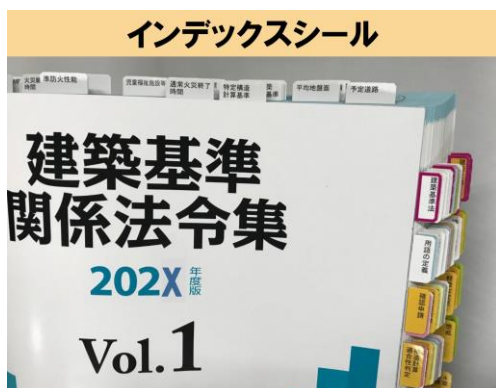


6. 法令集のインデックスシール貼りと線引きを法規の講義前に必ず終わらせること。

- ◆関係法令マスター 新宿校 12月3日(日)
- ◆法規本講義 新宿校 1月7日(日)

法規の講義前に線引きを終えておかないと、法規の講義についていけません。

線引きには 20 時間程度かかります。



線引き

法28条2項

- 2 居室には換気のための窓その他の開口部を設け、その換気に有効な部分の面積は、その居室の床面積に対して、1/10以上としなければならない。ただし、政令で定める技術的基準に従って換気設備を設けた場合においては、この限りでない。

☑政令【換気設備の技術的基準】**令20条の2**⇒

関連【換気設備】**令129条の2の5**⇒

7. 建築士試験の特徴は、暗記事項が多い！

- ・他の資格試験と比べて決して内容は難しくない。ただし、暗記事項が多い。

暗記のコツ

- ① 理屈で納得する。分かるまで調べる。
- ② 分類・比較・関連付けする。
- ③ ビジュアル化する。
- ④ 語呂合わせで覚える。
- ⑤ テキストや解説を見たあとに、すぐに頭の中で繰り返す。
- ⑥ 書いて覚える。
- ⑦ 定期的に反復練習する。
- ⑧ 項目別問題集を3回解いた頃に、覚えていないものにフセンを付け、覚えたら外す。
- ⑨ まとめノート等を使って、思い出せるようにして忘れる。

8. 問題集を丸暗記しようとしないうこと。理解すること。

- ・丸暗記で7回も8回もやってもダメ！
- ・問題の○×を考えるだけでなく、解説を熟読すること。
- ・○×が分かるだけではダメ！ どこが間違いで、どのように直したら正しくなるかを人に説明できる程度まで理解すること。

9. 出来ない問題を出来るようにすることをいつも意識する

- (1) 肢ごとに理解度を明確にして、出来ない問題を絞り込んでいく学習をする。
- (2) 解説を読み、テキストで調べても意味がわからないときは、
 - ①ネットで調べる。
 - ②フセンを立てたり、「？」マークを付けておく。長い間立ち止まらない。
 - ③講師に質問する！

(3) 数値が覚えられないとき。何かと混乱しているときは、

- 表にして整理する。語呂合わせで覚える。まとめノートを作る。
- 直前期に覚えるべきものを早い段階から整理する。
「思い出せるようにして忘れる」
- あいまいなもの、モヤモヤしたものを正確に覚えるために自分で整理をする努力を決して惜しまないこと。教材を眺めているだけでは効果が出にくい。
- 整理しないと、ずっとあいまい、モヤモヤなまま。
- 合否を分ける問題は、「正確に覚えるのが難しい過去問」
- **TAC建築士講師室ブログ**

「井澤式 建築士試験 比較暗記法・実例暗記法」の活用

<http://kentikushi-blog.tac-school.co.jp/>

http://kentikushi-blog.tac-school.co.jp/archives/cat_1300293.html

http://kentikushi-blog.tac-school.co.jp/archives/cat_1303075.html

「合否を分ける問題の宝の山！」



10. 合格したいのならば、勉強時間を確保すること

- ・勉強時間の目安は、平日2時間、週末6時間＋隙間時間の活用
- ・勉強する習慣を付けられるかが勝負！
- ・勉強し始めれば、やる気は出てくる！やる気が出る前に、とにかく勉強し始める！
- ・10分あれば何かできる！
- ・講義後の自習室の活用。
- ・講義中の疑問は講義後に解決する。解決しなければ質問する。家に持ち帰らない。
- ・家では怠けてしまうのであれば、**講義後教室に残ってやる**。TAC自習室でやる。
ファミレスでやる。覚悟を決めて！
- ・電車の中も有効活用。いすに座ると眠くなるなら、座らない！
- ・勉強時間が確保できないなら、昼休みも勉強する！
- ・お酒を飲むと眠くなるから、我慢するとか。
- ・眠くなったら立って声に出しながら勉強するとか。ガムを噛むとか。
- ・困難を克服して「武勇伝」を作る！ 合格体験記を作る！
- ・試験勉強をきっかけに生活習慣や性格等を改善できたりしたら、本当に有意義なのではないかと思います。

11. 受験経験者の方への学習上のアドバイス

- ・受験経験者の方が講義前に苦手科目の学習を進めておくことは当然有効です。
- ・なお、初受験の方は、予習は一切不要です。復習に徹してください。

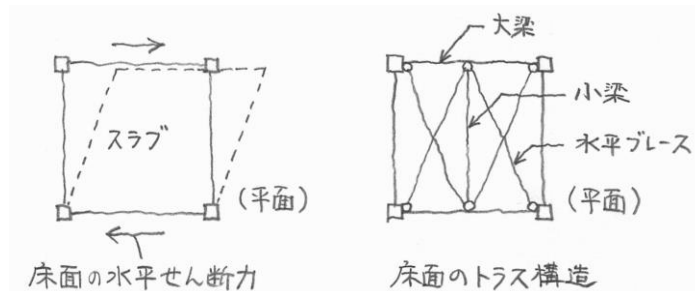
① 計画の実例建築物の出題について

- ・令和3年に実例建築物について手も足も出ない新規問題が数多く出題されましたが、それは特殊です。間違っても過去問を軽視してはいけません。
- ・令和5年は、建築史1問、都市計画の著作物1問、住宅1問のみの出題でした。令和3年の8問と比較すると大違いです。その分、従来からの標準的な建築計画理論からの出題が増えました。あくまで予想ですが、令和4年が5問で易しかったことも踏まえると、令和3年をピークとする実例建築物の偏重はひとまず落ち着き、今後は努力が実りやすい出題になるのではないかと思います。
- ・新規問題対策は、講義と教材の中で行う対策に絞っていきましょう。
- ・初めて見る建築物名であっても、「記述内容は他の建築物の特徴ではないか？」と応用を効かせることも大事です。

② 構造の文章問題について

- ・問題集を実施する際に、設問の内容をきちんとイメージできているか、**簡単なイラスト**を描けるか、を常に意識して解く。
- ・具体的には次の問題について、図のように簡単なイラストを描けるか、です。

問題「鉄骨構造において、床面の水平せん断力を伝達するために、小梁と水平ブレースによりトラス構造を形成する場合、小梁は軸方向力も受ける部材として検討する必要がある。」(令和元年 No. 15 肢 1) (正)



③ 施工について

- ・施工の得点アップのためには、「施工方法がイメージできること」「数値等を暗記すること」が大事です。受験経験者の方が講義前に学習を進める際には、設問の中でイメージできない用語にマーカーをして徹底的に調べ上げてください。今まで使っていたテキスト、問題集のほか、ネットで調べるのも有効です。

④ 法規について（本試験で制限時間内に解き終えるために）

本試験で設問のすべてを法令集で調べている時間はまったくありません。

一級建築士試験では、一つの設問で調べることができるのは、多くて設問肢2つまでです。

「本試験での解答時間短縮」の具体的な方法と、そのために必要な「普段の勉強」のポイントは次のとおりです。

(1) 本試験での解答時間短縮について

法規では「誤っているもの」を選択する問題がほとんどですが、各選択肢を「誤りの可能性」等の点から次の4つに分類したとき、次のようなイメージで問題を解いていくことが、本試験の制限時間内で解き終えるためのポイントです。

特に表の3の選択肢の解き方を間違えると制限時間内では終わらないので、要注意！

選択肢の4つの分類	本試験での解き方	備考
1. 暗記している内容で「誤り」を確信できる選択肢	それを法令集で調べずに解答として、それ以降の選択肢は見ずに次の問題に移る。	それ以降の選択肢を見ていると時間が無くなる。
2. 「多分この肢が誤りだろう」と強く思える選択肢	それを法令集で調べて、「誤り」であることを確認して、それ以降の選択肢は見ずに次の問題に移る。	
3. 「この肢が誤りかもしれない」という選択肢や、「条文の場所は分かるが、誤りか見当が付かない」という選択肢（こういう選択肢が多い）	①そのような選択肢を1肢ごとに法令集で調べず、 まずはそれ以降の選択肢も一通り見る。 ②すべての選択肢を一通り見て、「誤り」の 第一候補 を法令集で調べる。 ③もしも第一候補が外れた場合は、 第二候補 を調べる。 ④もしも第二候補も外れた場合は、 第三候補 を調べずに、その問題は飛ばして次の問題に移る。	・これを1肢ごとに法令集で調べると時間が無くなる。 ・それ以降の選択肢の中にもっと「誤り」の 可能性が高い選択肢 があることがあるため、一通り見る ことが有効 。 ・左記④の補足 選択肢を3つも法令集で調べている時間はない。 第二候補も外れるような場合は、勉強量が足りなかったか、若しくは、その問題は難しい。
4. 条文の場所の見当が付かない選択肢	法令集で調べない。あてずっぽうで条文を探している時間はない。	

本試験での解答時間短縮のポイントは「多分この肢が誤りだろう」「この肢が誤りかもしれない」という絞り込みができること、そしてその勘所が当たること！

そのためには問題集の実施あるのみ！

(1) 本試験での解答時間短縮のための「普段の勉強」におけるポイント

本試験では上記のように短時間で解かなければなりません、普段の勉強では、逆に、どうしたら本試験で早く解けるようになるかを「じっくり」考えることが重要です。

具体的には解答時間短縮のために、次のような対策を「じっくり」行うことが大事です。

①過去問を理解して覚える。

完全に覚えきれない場合であっても「多分この肢が誤りだろう」「この肢が誤りかもしれない」という勘所が効くようにすることが大事。

②線引きを工夫して、条文の内容が一目で分かるようにする。

③インデックスシールを工夫して、条文の場所に早くたどり着けるようにする。

④法から施行令に飛んでいる部分を直接施行令に飛べるようにする。

⑤電車の中も有効活用する。

「過去問を理解して覚える」ためには、必ずしも法令集は必要ない。したがって、電車の中なども有効に使える。自宅などでじっくり法令集を見ながら解いた問題の結果を覚えるために、翌日の電車の中で復習することも効果的。

Ⅲ. 井澤式学習法はこれだ！

1. 井澤式学習法の要点

□学科全科目共通事項・講義の特長

- ・全科目担当
- ・井澤式比較暗記法・実例暗記法
- ・理解第一主義（苦痛だけの丸暗記はさせません！）
- ・徹底復習型
- ・徹底過去問理解
- ・要点を絞り、可否の差が付く項目を重点的に扱う講義
- ・覚え方の説明（比較整理、ゴロ合わせなど）
- ・学習方法の指導（暗記ノート、分からない問題を絞り込んで無くす学習など）
- ・分かるまで質問対応

□計画

- ・出題傾向に基づく無駄のない学習
- ・写真で覚える井澤式実例暗記法

□環境・設備

- ・出題傾向に基づく無駄のない学習
- ・環境工学、特に熱、光、音の理屈が直感的に分かる講義
- ・音を見える化（波長に基づく理解）

□法規

- ・法令集の線引き、脚注の工夫
- ・テキストで要点整理
- ・条文の意図が分かり覚えられる講義（例）容積率と人口密度、インフラ整備との関係
- ・読解力の向上、文章構成の理解（例）並列（及び・並びに）、選択（又は・若しくは）
- ・本試験の時間配分の指導、暗記内容の指導

□構造

- ・構造力学は、公式の意味が分かり、解法の意味が分かる講義
- ・文章問題は、難しい式を使わず直感的にイメージで分かる講義
- ・直感的にイメージできるように模型を多用

□施工

- ・出題傾向に基づく無駄のない学習
- ・教材の豊富な図で施工方法がイメージできる
- ・暗記ポイントをまとめたテキスト付録
- ・ゴロ合わせ

2. まとめノートを作る。

- ・知識を整理するための「まとめノート」を作る。
- ・作るタイミングは、知識が混乱し始めた頃、問題集を2回、3回解いた頃が有効。
- ・「覚えられないもの」「なんか逆な気がするもの」などの項目でまとめるのも有効。
- ・後で自分が何を書いたのか分からなくなった時のために、テキスト页数や問題集の出題年度・番号・肢などをメモしておくといい。(テp121、H30182、確2-13等)

Date	
細長比入	● 鋼 梁(柱以外) 250以下
尺間変形角	1/200 ($\alpha=0.2$計算)
たわみ	1/250
	● 柱 150以下 (構造耐力上主要な部分) 柱 200以下 1/120 (構造耐力上主要な部分の 変形によって、建物の若い 損傷を生じるおそれがある場合) ↑ ALC スライド構造 カバープレート工法

スレイト移相: 「ベースプレート」と「コンクリート」の間に生じる「スレイト」と「コンクリート」の間の「断り」のうしろさ	0
非常用進入口間隔	40mm以下
地下1階 歩行距離	30mm以下
非常用EV 定着速度	60mm/分
温度断熱 (2次元)	自然断熱 LED・電圧ランプ等 1/100

3. テキスト施工「付録」の例

付録2. 材料の保管における縦置き・横置き

(1) ロール状の材料の保管

- ・ロール状の材料は、原則、縦置き。
- ・ロール状で横置きなのは、ロールカーペットだけ(2～3段の俵積み)。
ロールカーペットは長いので倒れると危険。また、巻き癖も取りやすい。

		テキスト頁	出題
アスファルトルーフィング	縦置き	266	H2001, H2703 H3003
壁紙	縦置き	335	H2103
ビニル床シート	縦置き	337	H15
ロールカーペット	横置き(2～3段)	339	H2303
(参考) タイルカーペット	横置き(5～6段)	339	H2803

4. ブログ「井澤式 建築士試験 比較暗記法」の一例

http://kentikushi-blog.tac-school.co.jp/archives/cat_1300293.html



2016年07月21日

井澤式 建築士試験 比較暗記法 No.352(降伏比・幅厚比・細長比)



井澤です

■問題 1

降伏比の小さい鋼材を用いた鉄骨部材は、一般に、塑性変形能力が小さい。(一級構造：平成26年No. 29)

■問題 2

鉄骨構造のラーメン構造において、靱性を高めるために、塑性化が予想される柱又は梁については、幅厚比の大きい部材を用いる。(一級構造：平成25年No. 16)

■問題 3

有効細長比 λ が小さい筋かい($\lambda=20$ 程度)は、有効細長比 λ が中程度の筋かい($\lambda=80$ 程度)に比べて変形性能が高い。(一級構造：平成22年No. 16)

■解答

問題 1 誤。

問題 2 誤。

問題 3 正。

さっそくポイントを確認しましょう。

ポイント

鉄骨構造で出てくる次の3つの「比」は、
すべて小さいほど塑性変形能力が高い。

- ・ 降伏比
- ・ 幅厚比
- ・ 細長比

3つの「比」を覚える語呂合わせ

「幸 福 は細く長く」

降伏比 幅厚比 細長比

それでは、それぞれ少しだけ詳しく説明しましょう。

■降伏比

降伏比（降伏強度／引張強度）が小さいほど、降伏してから最大強度（＝引張強度）までの余裕があり、塑性変形能力が大きくなります。

■幅厚比

幅厚比（幅／厚）が小さいほど、薄っぺらくなくなり（ピンと来なかったら絵を描いて！）、局部座屈が生じにくくなり、塑性変形能力が大きくなります。

■細長比

細長比（座屈長さ／断面二次半径）は、文字通り、細長さを表すので、細長比が小さいほど、細長くなくなります。すると、座屈が生じにくくなり、塑性変形能力が大きくなります。（座屈は抵抗力が急激に低減します。）

塑性変形能力についても確認しておきましょう。

——ポイント——

「靱性が高い」＝「粘り強い」＝「塑性変形能力が高い」＝「変形能力が高い」

すべて、同じ意味です。

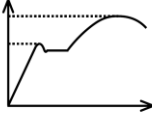
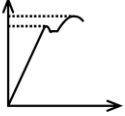
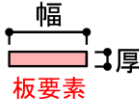
すべて、降伏後に抵抗力が急激に低減することなく、塑性域でも変形し続ける能力が高い、という意味です。

ついでに次のことも確認しておきましょう。

——ポイント——

一般に、**A B比**と言えば、**A／B**です。

- ・幅厚比は、幅／厚
- ・径厚比は、径／厚（鋼管の場合）
- ・水セメント比は、水／セメント（質量比）
- ・セメント水比は、セメント／水（質量比）

降伏比・幅厚比・細長比		
	小	大
幸 福は細く長く	降伏比  靱性が高い 良	
	幅厚比  局部座屈しにくい 靱性が高い 良	
	細長比  座屈しにくい 靱性が高い 良	

IV. その他

1. TAC動画チャンネル 講義体験/セミナー動画

https://www.tac-school.co.jp/kouza_kenchiku/tacchannel.html

「2024 年合格目標 一級建築士学科対策ガイダンス」

「一級建築士 学科対策 JASS5（鉄筋コンクリート工事標準仕様書）の改定について」
など



2. 一級建築士 開講案内 <下記①と③は無料体験入学ができます！>

https://www.tac-school.co.jp/kouza_kenchiku.html

- ① 総合学科本科生 構造力学マスター 新宿校 10/22（日）Web 10/25（水）～
- ② 総合学科本科生 関係法令マスター 新宿校 12/3（日）Web 12/6（水）～
- ③ 学科本科生（初回 法規本講義） 新宿校 1/7（日）Web 1/11（木）～

※他校舎の開講日はTAC建築士講座ホームページをご覧ください。

<開講校舎>札幌校、仙台校、水道橋校、新宿校、池袋校、渋谷校、八重洲校、立川校、町田校、横浜校、大宮校、津田沼校、名古屋校、京都校、梅田校、なんば校、神戸校、広島校、福岡校

